

評価結果(100点)	70.6点
------------	-------

<b>事業者名</b>	<b>社会福祉法人若葉福祉会 設立準備会 (設立代表者 佐々木 健五)</b>
<b>施設概要</b>	複合型特別養護老人ホーム 『地域密着型特別養護老人ホーム(定員29名)認知症対応型共同生活介護(定員18名)小規模多機能型居宅介護(登録定員25名)』
<b>設置場所</b>	八幡西区香月西二丁目9番3号
<b>選定理由</b>	<p>ユニットケア(個別ケア)の実現については、在宅に近い住環境で、一人ひとりの個性や生活リズムを尊重した個別ケアを提供するためのハード面、ソフト面の取組みが具体的に検討されている。</p> <p>複合型施設としての創意工夫や取組みの特徴として、公募の3機能+サロン機能に加え、隣接地の同系列の病院との関係を最大限活かした「医療機関と福祉施設の連携強化」により、人工透析や在宅酸素、胃ろう、バルーンカテーテル、ターミナルケアなど、医療面でのケアが必要な利用者への対応の充実について、具体性・独自性の高い検討がされており、評価できる。</p> <p>低所得者に対する配慮について、グループホームの居室料を低額設定とするなど、具体的に検討がされている。</p> <p>立地場所について、近隣に団地もある古い住宅地の中にあり、地域密着型施設として地域福祉の核となることが期待できる。</p>
<b>付帯条件</b>	<p>指定までに既存の事業所が実地指導等で指摘を受けた場合は、指摘事項について改善を行うこと。また返還金等が発生した場合は誠実に返還すること。</p> <p>指定までの期間も継続的に地域住民への説明を行い、理解と協力を得られるように努めること。</p> <p>複合型施設の運営にあたっては、地域密着型サービスの理念に基づき、サロン活動を通じて介護予防の拠点と地域交流の場としての役割を果たすとともに、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。</p> <p>提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、開設を安全・円滑に行うため、施設全体として、事前の職員研修等の準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るため、支援の取組みを一層充実させること。</p>
<b>委員会意見</b>	<p>ターミナルケアについては、今後、医療機関との連携を強化し、増加する需要に応えてほしい。</p> <p>低所得者への配慮を十分に行ってほしい。</p>